


名称	『おかいもの おかいもの』
教科・領域	国語・算数
対象	小学部 6 年生
指導形態	全体学習

写真等



ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本『おかいもの おかいもの』（作・絵さいとうしのぶ ひさかたチャイルド）のパネルシアターを見たり聞いたりすることを楽しむ。 ・野菜や果物等の名称がわかる。 ・頼まれた物を頼まれた数だけカートに入れることができる。
使い方	<ol style="list-style-type: none"> ① パネルシアター『おかいものおかいもの』を見せる。（挿入歌あり） ② パネルを使って、おかいものごっこ <ul style="list-style-type: none"> ・教員がカエル役になり児童に買い物を手伝ってもらうという設定。 ・児童の実態に合わせて買い物を依頼する。 例）りんご 3と小さなパネルに貼り、依頼。 <ul style="list-style-type: none"> ・カートに入れるよう促す。 ③ 答え合わせ
作り方	<ol style="list-style-type: none"> ① 絵本を手本にしてパネルを作成 ② 数字・ひらがなパネル・枠を作成 ③ 歌詞カード作成

小学部：国語・算数

名称	数に親しもう
教科・領域	国語・算数
対象	小学2年生
指導形態	集団学習
写真等	<p>♪「すうじのイチはなーに こうばの えんと一つモクモク・・・ すうじのゴはなーに おうちの かぎよ ガチャガチャ・・・すうじのジュウ はなーに えんとつと おつきさま おしまい」♪</p> 
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歌いながら数に親しむ。 ・ 数字を見て数称を言えるようにする。
使い方	<p>数の授業の導入段階で数字に親しみを持つことを目的として使用する のがよい。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 膝の上にカードを置く。 ② 歌いながら、歌に合わせてカードを後ろから前へめくる。(腕で絵 が見えなくならないように後ろから前へカードを送る) ③ 慣れてきたら、歌の数称「1」「2」・・・を順番に児童が言うよう にする。
作り方	<ol style="list-style-type: none"> ① 厚紙に絵と数字を書く。数字ははっきりと縁取りをする。 ② 厚紙に穴を開けて、リングで閉じる。

小学部：国語・算数

名称	レストラン
教科・領域	国語・算数
対象	小学部 5 年生
指導形態	集団学習

写真等



ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・絵を見て読む。 ・絵に注目する。 ・絵を見て単語を予想する。 ・絵を見て単語を発声する。
使い方	<ol style="list-style-type: none"> ① 教師が歌に合わせて絵カードをめくる。 ② 児童からの発声が出るまで待ち、発声が出たら単語カードをめくる。 ③ テンポ良く行う。
作り方	<ol style="list-style-type: none"> ① 食べ物イラストを印刷し、厚紙に貼る。 ② 単語カードを印刷し、厚紙に貼る。 ③ 穴を開けて、リングを通す。

小学部：国語・算数

名称	漢字を覚えよう
教科・領域	国語・算数
対象	小学部 2 年生
指導形態	1 対 1 の個別指導

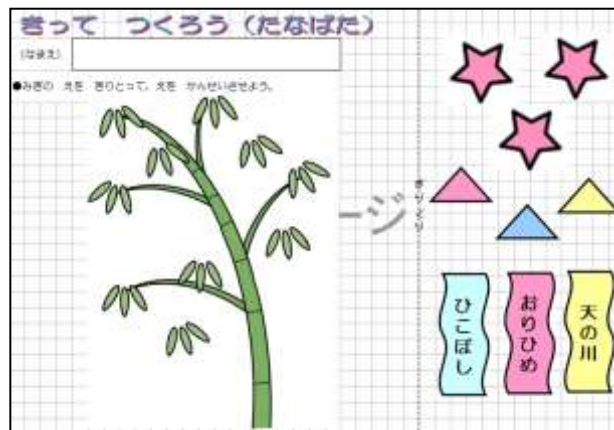
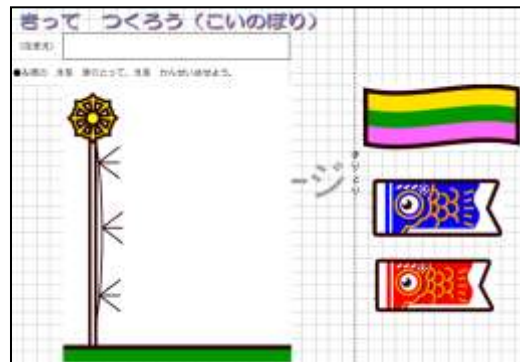
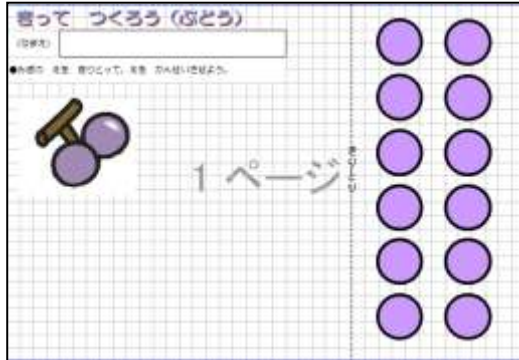
写真等



ねらい	<p>< 漢字の学習 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 漢字を読めるようになる。 ・ 漢字を書くことができる。
使い方	<ol style="list-style-type: none"> ① 貼ってある読み仮名をみて、漢字を貼る。 ② 貼ってある漢字をみて、読み仮名を貼る。 ③ 漢字と読み仮名の両方をマッチングさせて貼る。 ④ プリント学習にする。どちらか空欄にし、書き込んでいく。
作り方	<ol style="list-style-type: none"> ① エクセルに元となるシートを作成する。 ② 漢字と読み仮名を打ち込む。 ③ 台紙と漢字、読み仮名が書いてあるものはラミネートする。 裏にマジックテープ貼る。 ④ シートは新たな物を作るが、台紙とケースは使い回しをする。 ⑤ プリントは漢字か読み仮名が空欄の物を作る。

名称	切って作ろう（はさみ・のりの練習）
教科・領域	国語・算数
対象	小学部 2 年生
指導形態	1 対 1 の個別指導

写真等



ねらい	<p><はさみとのりの使い方></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 線に沿って切る（直線、曲線）。 ・ のりを適量使って貼る。
使い方	<p>④ 児童に合せたはさみ、のり（水のはり、固形のはり、テープのはり等）を準備する。</p> <p>⑤ 線を意識して、切ることや台紙の絵に対応した場所に貼り付けるように意識させる。</p> <p>※児童が嫌がらないで取り組むことができるように、どのくらいの完成度を求めるかは、実態に合わせて行う。</p>
作り方	<p>⑥ エクセルに元となるシートを作成する。</p> <p>⑦ イラストやオートシェイプ機能を使い、絵を編集する。</p>

名称	単語組立てボード
教科・領域	国語・算数
対象	・単語の書き初期段階で文字の順番が入れ替わってしまう児童。 ・読みが不確実で単語が入れ替わってしまう児童。
指導形態	個別学習

写真等



ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ その単語の文字を正確に構成することができる。 ・ 一文字につき一音で読むことができる。 ・ 自分で構成したものをカードで確認・修正することができる。
使い方	<ol style="list-style-type: none"> ① 上の物に応じた一文字のタイルを組み立てる。 ② 組立て終わったら、確認カードを横に置いて、自分が組み立てたタイルに誤りがないかを確認する。誤りがあった場合はどこに誤りがあったかを目で見て確認し、修正を行う。 ③ 正しく単語を構成できたら、タイルを1つずつ指で押さえながら声に出して読む。
作り方	<ol style="list-style-type: none"> ① タイルの大きさに合わせて、木製の木枠を作る。タイルの取り外しがし易いように一番下を敢えて空けた。 ② 対象児童の実態に応じて文字数や単語(濁点・半濁音・拗音など)を使った単語の絵と文字のタイルを作成し、ブッカーをかける。 ③ 自分たちで準備できるようにセットをケースに入れている。